



OPERATING MANUAL

HW501

お客様へ

このたびは、ハンティング・ワールドウォッチをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書、および保証規定は、お客様に本商品を安全に正しくお使いいただくためのものです。
本商品をお使いになる前には、必ずよくお読みください。お読みになった後は、本商品をお使いになる方がいつでも読むことができる場所に大切に保管してください。

本商品をお譲りになる場合は、次にお使いになる方のために本書をお渡しください。また、本書を読んでも、取扱方法がわからない時には、お買い求めの販売店にお問い合わせください。



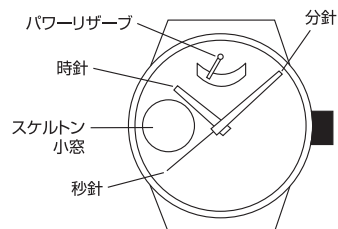
大阪本社 〒542-8525 大阪市中央区東心斎橋1-5-5 TEL.06-6121-5899(代)
東京本社 〒108-8573 東京都港区高輪2-21-46 TEL.03-6408-5634(代)
<http://www.doshisha.co.jp>

時計サービスセンター

大阪 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東1-12-7 TEL.06-6648-5985
東京 〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10 東京本社第一ビル TEL.03-3474-6865

(2020-04)

■HW501 (YN84A) オートマチック・パワーリザーブ



リュウズ

「通常使用ポジション」

— 1段目 —
「時刻調整ポジション」

自動巻・ステンレススティールケース・5気圧防水

時刻の合わせ方

- 1.リュウズを1段目、「時刻調整ポジション」まで引いてください。(秒針停止)
- 2.リュウズを回し、時刻を合わせてください。
- 3.リュウズを押し込み、「通常使用ポジション」に戻して完了です。(秒針スタート)

この時計は、腕の動きに合わせてローターが回転し、ゼンマイを巻き上げる機構とリュウズ操作によりゼンマイを巻き上げることができます。ゼンマイが十分に巻き上がった状態で、約40時間作動します。この時計は、どの程度巻き上がっているかを表示する機構「パワーリザーブ」付きです。8時間以上携帯していても精度が安定しない場合は、ゼンマイの巻き上げ不足が考えられますので、下記の手順でゼンマイを巻き上げてください。止まっている時計をご使用になる際も同様に、下記の手順でゼンマイを巻き上げてください。

- 1.リュウズが「通常使用ポジション」にあることを確認します。
- 2.ゼンマイの巻き上がる手ごたえを確認しながら、リュウズを時計回りに30回～40回ゆっくり巻き上げます。

アドバイス

ゼンマイが完全に巻き上がった状態でもリュウズは回転しますが、故障ではありません。

機械時計とは

機械時計とは、ゼンマイで動く昔ながらの時計です。その歴史は長く、少しずつ小型化されて今の腕時計へと進化してきました。クォーツとは異なり、ゼンマイを巻かないと2日程度で止まってしまいます。精度や耐震性こそクォーツには及びませんが、機械時計を所有することで感じるロマンや愛着を弊社製品で是非、ご堪能ください。

● 精 度

日差：-25秒+35秒 ※使用環境（携帯時間や腕の動きなど）により精度の範囲を超えることがあります。

● 持 続 時 間

約40時間

● 磁 気

携帯電話やパソコンなど、強い磁気が発生する可能性のあるものの近くに時計を置かないでください。

磁気を帯びることで時計の精度に狂いが生じます。

● 衝 撃

機械式時計は非常にデリケートにできています。衝撃などでどこか1つでも影響を受けると大きな障害となり、時計の止まり・進み・遅れの原因となりますので、ご使用の際は取り扱いに注意してください。

革ベルトのお手入れとご使用について

革ベルトには自然素材を用いています。磨耗や変形、変色などの経年劣化が生じるため、定期的な交換をおすすめします。水に濡れたり汗をかいた場合は、すぐに乾いた柔らかい布で、擦らずに吸い取るようにして軽く拭き取ってください。湿ったままの状態が続くと、染料が腕や衣類を汚す原因となります。

ご使用後は、風通しの良い涼しい場所に保管してください。

防水性能について

ご注意!!リュウズ操作をする前に!!

<本体にWATER RESISTANT 3ATM, 5ATM表示のあるモデル>

3気圧防水(日常生活用防水)、5気圧防水(日常生活用強化防水)です。手洗いや洗顔、軽い降雨などで一時的にかかる水滴には耐えられますが、水道からの水を直接当てたり、水泳やダイビングなどでのご使用は避けてください。

<本体にWATER RESISTANT 10ATM, 20ATM表示のあるモデル>

10気圧防水、20気圧防水(日常生活用強化防水)です。水仕事やスキューバダイビング以外のマリンスポーツに耐える構造ですが、ご使用状況によっては浸水する可能性があります。

時計内部には多少の湿気があり、外気が時計内部より低い温度の時は、ガラスの内側がくもることがあります。一時的なくもりの場合は支障ありませんが、長時間くもりが消えない場合はそのまま放置せず、ご購入店または弊社サービスセンターへご相談ください。濡れた手、または水中でのリュウズ操作による浸水や防水性能を超えた水圧による浸水は、保証期間内の場合でも有償修理となります。

⚠ 注 意

防水性能は、あくまでも目安です。表示してある状況下でも振動・運動によって水圧が付加され、耐用気圧を超えることがあります。このような場合は、故障・損傷の原因になりますので、充分にご注意ください。

水中、および時計や手に水分がついた状態でリュウズの操作を行うと、時計内部に水(湿気)が入る原因になります。ご使用の際は、リュウズが「通常使用ポジション」にあることをご確認ください。リュウズが他のポジションにあると防水性が保たれませんので、ご注意ください。

末永く安全にご使用していただくために

<アレルギーなど>

金属バンド・革バンドともに、皮膚の弱い方、アレルギー体質の方はかぶれたりすることがあります。また、バンドの汚れや湿りをそのまま放置すると、かぶれなどの原因になることがあります。万一かぶれた時には、その時計の使用を一時中止し、すみやかに皮膚専門医へご相談ください。

<ご手入れ>

●錆びにくいステンレススティールも、汚れが付着したままでは錆が発生することがあります。普段から柔らかい布で拭いたり、こまめなお手入れをおすすめします。

●金属バンドは、時々部分洗いすることをおすすめします。ベルトに付着した汚れは、石鹸水などを付けたブラシで軽く部分洗いしてから、乾いた布で完全に拭き取ってください。

●時計のバンドは通気性を良くするため、腕に緩みをもって着け、汗や汚れは乾いた布ですぐに拭き取ってください。

●故障の原因になりますので、水洗いはしないでください。また、極端に曲げたり、摩擦を避け、有機溶剤などに近づけないでください。

<その他>

●分解
時計本体、及びバンドをご自分で分解しないでください。ご自分で分解されたことによる故障や部品の紛失などについての責任は負いかねます。

●磁気

携帯電話やパソコンなど、強い磁気が発生する可能性のあるものの近くに時計を置かないでください。内部の機械が磁気の影響を受けて、進みや遅れなどが起こります。何度も強い磁気の影響を受けると磁気が残留します。残留した磁気は抜く必要があるため、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。

●衝撃

ゴルフや野球などのスポーツ、床面に落とすなど、時計に強い衝撃が加わると、止まり遅れをはじめとする故障・損傷の原因になりますので、ご注意ください。不具合が生じた場合は、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。

●温度・湿度

直射日光が当たる場所や高温多湿になる場所、寒冷地、その他極端な気象条件下での長時間のご使用、放置は故障の原因になりますので避けてください。

●化学薬品・有機ガス

水銀や化学薬品(ガンリン、シンナー、各種溶剤、またはそれらを含有するクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)の付着、有機ガスの中での使用により、時計本体やバンドなどに変色や破損が生じることがあります。

●管理・保管

長時間ご使用されない時は、柔らかい布で表面の汚れを良く拭き取り、高温多湿になる場所を避けて保管してください。

また、リュウズは「通常使用ポジション」位置まで押し込んだ状態で保管してください。